

11月1日「本の日」に 名入れ広辞苑 をアピールして いただけないでしょうか



本年1月12日に最新・第七版を刊行した『広辞苑』。おかげさまで、大変なご好評を頂戴しております。刊行1年が近づいてまいり、ご愛用のお客様が「贈り物には『広辞苑』を」とご検討いただける機会を増やしていただければ、と考え、下記のようなお願いを申し上げます。

「本の日」ロゴを入れた『広辞苑第七版』を、 陳列していただける書店様にお届け(献本・直送)します。

募集内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「本の日」=11月1日の数字合わせで、数に限りがありますが、111冊、ロゴ入りを作成します。 ・お申し込みいただいた書店様に、1冊を直送します。「名入れパンフレット」もお送りしますので配布をお願いします。 ・陳列は11月1日の一日限りでなく、長期間であればあるほど、ありがたく存じます。 ・小社HPなどで、11月1日に「本の日ロゴ入り広辞苑」がご覧いただける書店名を掲出します。 <u>この掲載を了承していただくことが献呈の「条件」になります。</u> ・『広辞苑』への一言コメントなどをいただけましたら、小社SNS等で引用させていただくことがあります。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ご販売用ではなく、陳列用です。名入れ箇所が見えるようにカバーははずします。 ・スリップは抜いて、ケースのバーコードも読めない形にします。 ・陳列終了後は、貴店内でのご活用をお願いします。

下欄に、必要事項を記入して、FAXでお申し込みいただけましたら幸いです。

恐縮ですが、予定数を超えた場合は、お申し込み順や地域バランス等を考慮して、献呈先を決めさせていただきます。

締め切り=10月20日

名入れ(=ロゴ入り)は、一定部数以上お買上げでのサービスですが(パンフレット等をご参照ください)、個々人のお客様にとっても、年末年始や、年度替り(=卒業・入学、進学、新生活開始)の時期に、『広辞苑』は格好の1冊ですので、実物の『広辞苑』をたっぷりとさわっていただく機会にさせていただければ幸いです。

貴店名(ご担当者名)	ご住所・お電話番号	番線印
(ご担当: _____)	(_____) - _____	
『広辞苑』について、一言コメントをお願いします 【小社SNS等での引用 可・不可】		
		※ロゴ入り広辞苑は直送しますが、念のため、押印ください。

返信は岩波書店営業部 FAX 03-5210-4117